ニュートラル出張授業











当日は、ブリヂストンのタイヤやピットの見学、コース内をバスで走るなど子どもたちにとって貴重な体験になりました。





Inter View



デモランは怖いのかなと思ったけど、実際に乗ってみると楽しかったです。

テレビを見ないときは消したりするなど、 自分でもできる二酸化炭素を減らす取り組 みをやっていきたいと思います。

5年生 須田 夏帆さん



二酸化炭素を減らすための取り組みについて学ぶことができました。

デモランは迫力があって、プロドライバー の運転もすごかったです。また、車の安全 性能が高いことも知ることができました。

5年生 森 菜や美さん

問 スポーツ振興課 スポーツ振興係 ☎767-2190

SUBARUD-III)

モータースポーツ×カーボンニュートラルー環境に配慮したものづくりー

利府第二小学校5年生児童が、温室効果ガスの排出量の実質ゼロを目指す「カーボンニュートラル」の考え方を学び、環境に配慮した車づくりやモータースポーツの魅力について触れる「カーボンニュートラル出張授業」を、STMO(スーパー耐久未来機構)様・株式会社SUBARU様の協力により行われました。

7/6(車) th スポーツラシ FSUGO

7月6日(日)、スポーツランドSUGOにて開催されているスーパー耐久レースを観戦し、迫力のあるレースを間近で観戦したほか、普段は

見ることのできないピット内を見学しました。



7/7(月) in 利府第三小学校

翌日7日(月)は、利府第二小学校にてプロレーシングドライバー 井口 卓人選手、山内 英輝選手によるカーボンニュートラルに関する講話や、カーボンニュートラル燃料で走る車 を使用したデモランが披露されました。代表児童による同乗体験が行われ、力強く走る車 を目の前に、校内には子どもたちの歓声が響きました。



株式会社SUBARU 代表取締役社長 大崎篤氏からご挨拶をいただきました



左から井口卓入選手、山内英輝選手













SUBARLI



声援を送る児童・闌児